



ドー

今日の! すぎなみ

平成26年(2014年)6月発行 vol.9



平成26年度協働提案実施事業「杉並おやこじてんしゃプロジェクト」

おやこじてんしゃの

事故0へ!



「杉並おやこじてんしゃプロジェクト」は、区と地域活動団体が協働で地域の課題を解決していくためにできた「協働提案制度」で決定された事業の一つです。その名のとおり、親子自転車の事故を減らすためのプロジェクトですが、今年度さまざまな事業を実施するにあたり、区担当課である交通対策課主査の土田麻紀さんと株式会社パワーウーマンプラス代表の北方真起さんにこのプロジェクトについてお話を伺いました。

会を進行するファシリテーターは現在、関東・関西に計60名います。そのほとんどが、すでに親子のための教室、講座などの活動を行っているママさんたち。伝えることも、教えることも得意な方に、自転車について学んでいただき、進行していただくのも特徴であり、強みです。

在住の多くの未就学児の親子さんに届けられる発信力にもたいへんメリットを感じ、ありがたく思っています。

—区交通対策課が「おやこじてんしゃ」をテーマにした理由は?

土田(写真左)▶区には、しばしば、保育園の送り迎え等で自転車を利用される方のルールやマナー無視に対する苦情や要望が寄せられます。これまでも、一般の方を対象にした自転車安全利用講習会を実施していましたが、残念ながら、親子自転車を利用される方々の参加が少ないことが課題でした。そこで、ターゲットを明確に絞り、交通安全を学んでいただく機会を作りたいと思い、親子自転車の安全利用をテーマにしました。

—「協働」で事業を行うメリットは?

土田▶北方さんからのご提案で、児童館での開催となりましたが、児童館で講習会を実施するなど考えたことがなかったので、不安でした。しかし、親子自転車の利用者にとって親しみのある場所での開催が、自転車のルールを知るための「はじめの一歩」になることを教わりました。担当課だけでは区民のニーズを的確に捉えられなかったと思います。また、これまでの一方通行の講義形式ではなく、参加者同士が経験や疑問を共有し、理解を深めるのもとても良い方法だと思います。

北方▶これまでは、弊社とママ、自転車関連の団体・企業がこのプロジェクトに関わり、進めてきましたが、行政との「協働」により、信頼度、情報量が増したことを実感しています。また、行政のネットワークを用い、チラシや冊子などを区内

—これから行われる勉強会等の事業の内容などを教えてください。

北方▶5月27日には大宮児童館で約20名の参加の下、勉強会を実施しました。進行役は区内在住のママさん。会の中で、自転車を利用しているママとしての体験談などを話すと、参加者の方が真剣に、また共感しながら参加して下さっていることが手に取るようにわかりました。また、「先輩ママとして教えてください!」「雨の日はどうしていますか?」「荷物が多い時は?」など、同じ自転車利用のママへの質問も多く出ており、ここがこの会の強みであり、魅力であると改めて感じました。ルールはもちろんのこと、同じ利用者だからこそわかる、気をつけなければならないことなどを、これからも伝えていくことで、ママたちの自転車利用の意識を変え、事故の削減につなげていきたいと考えています。

—株式会社パワーウーマンプラスの、このプロジェクトを行う特徴、強みは?

北方(写真右)▶10万人のママ・ネットワークを持っているので、プロジェクトの情報を全国に向けて発信することが可能です。また、「おやこじてんしゃ勉強会」は、講師が指導する受動型の会ではなく、親子自転車を利用しているママが進行役となり、参加者のママにも意見を出していただく、ワークショップ形式の、参加型・対話型の会になります。自分も会に参加していくことで、より安全意識を強化することが可能となります。



▲大宮児童館で開催された教室の様子

今後も、児童館や図書館などで勉強会を開催します。(詳しくは下記ホームページ参照)

☞ <http://powerwomen.jp/project/bike/>

土田▶今後、親子自転車の利用にあたっての注意点や、勉強会の参加者から出た疑問に対する答えをまとめて、リーフレットを作成する予定です。また、広く「杉並おやこじてんしゃプロジェクト」を知ってもらうため、区内で行われるイベントにも参加し、勉強会に参加できなかったママさん、パパさんにも、子どもの命を守るために、自転車を安全に利用することの大切さを知ってもらいたいと思います。

「協働提案」募集説明会のご案内

地域の課題を解決するためには、区と地域活動団体、または地域活動団体同士が、その課題を共有し、十分に意見交換を行うことが大切です。

区では、地域課題の解決に向けてNPO法人、ボランティア団体、地域団体、事業者などの団体から、平成27年度に実施する「協働提案」を募集します。募集テーマ、応募方法等は、広報すぎなみ(7/11号予定)、協働推進課ホームページ(↓)に掲載します。

<http://www.sugi-chiiki.com/kyodo/>

7月17日(木) ①午後3時～ ②午後7時～

会場：すぎなみNPO支援センター

7月18日(金) ③午後7時～

会場：杉並区役所分庁舎4階

※募集説明会の申込みは、協働推進課(電話：03-3312-2381)へ

※①、②、③は同じ内容の説明です。いずれかにご出席ください。



【協働提案の受付・事前相談期間】(要予約・必須)

平成26年7月11日(金)～8月8日(金)

受付場所：すぎなみNPO支援センター 電話：03-3314-7260

現地レポ

楽しく歩いてボランティア 杉並チャリティー・ウォーク2014開催

夏日となった5月25日(日)、第14回「杉並チャリティー・ウォーク」が開催されました。参加費は500円(小学生以下100円)。親子で、友人同士で、もちろんひとりででも手軽に参加できるチャリティー・イベントで、今回は狹窪・藤澤(アメックス)ビルから浜田山・柏の宮公園までの約7キロを歩きました。途中のチェックポイントには、ゲームやビンゴも用意され、大人も子ども楽しめるプログラムになっています。この日は運営を手伝うボランティアも含

め総勢743名が参加し、暑さの中、イベントは大いに盛り上がりました。

集まった参加費は「子どもたちの健全育成」に携わるNPO法人や団体への助成金として活用され、2001年の第1回から、これまでに総額500万円を超える助成を行いました。「市民のための活動を市民が助成する」という「善意循環」の実践が同イベントの理念。毎年、多くの企業や学校が運営に協力していますが、さらに多くの区民が参加する、大きなイベント



に育ってほしいものです。

主催／NPO法人未来をつなぐ子ども資金
共催／杉並区社会福祉協議会

開催報告

杉並区NPO活動資金助成事業報告会

平成25年度にNPO支援基金の助成を受けた団体による事業報告会が、4月17日(木)、区役所分庁舎にて開催されました。

助成を受けたのは、創設間もないすぎなみ地域大学修了生団体から、ベテランNPO法人まで10団体。事業テーマも、高齢者や障害者向けの各種支援、子どもの健全育成サポート、

東日本大震災被災地との交流、地域防災など、多岐にわたりました。

当日は、26年度に向けた助成説明会が開催されたこともあり、多くのNPO関係者らが出席。各発表団体の熱い思いがこもったプレゼンテーションに拍手を送りました。助成団体からは、資金面での助成に加え、「報告会や交流



会等を通じて他団体とのつながりができ、活動の幅が広がった」と、助成制度のプラス効果を報告する声も聞かれました。

おしえてなるほど! コーナー

「プロボノ」

ラテン語の「公共善のために(pro bono publico)」に由来する言葉で、職業として身に

つけた知識やスキルを、社会的・公共的な目的のために提供するボランティア活動のことです。

たとえば弁護士が契約書を作成する場合、仕事なら相当額の報酬が発生しますが、支援活動として無償または実費程度の額で作成す

ると「プロボノ」になります。同じ無償でも、弁護士が海岸のごみ拾いなど、自分の職業とは無関係な奉仕活動を行った時は「ボランティア」です。

得意分野を活かせば、より合理的かつ効果的な社会貢献が可能になりますね。

杉並区NPO支援基金

平成25年度もたくさんのご寄附をいただきました。

杉並区NPO支援基金は、地域に貢献する活動をしているNPO法人等を応援するための基金です。皆さまからの寄附と杉並区の財源を積み立てて、杉並区内で活動をしているNPO法人等へ助成金を交付しています。寄附という形の社会貢献、はじめてみませんか？

◆杉並区NPO支援基金パンフレットに付いている「払込取扱票」で、お近くの郵便局からご寄附いただけます。(パンフレットは杉並区役所、区民事務所、すぎなみNPO支援センター等にあります)

問合せは協働推進課へ

電話：03-3312-2381



総額1,876,331円

ありがとうございました♡

あなたの寄附が支えます！

25年度寄附者一覧 (50音順・敬称略)

(株) アイネット/イトーヨーカドー食品館 阿佐谷店・高井戸店・早稲田店/岩通販売(株)/ケンコーマヨネーズ(株)/小池龍太郎/(株)コムウェル/杉並区NPO支援基金普及委員会/(株)Strong Bonds/西武信用金庫/(公社)東京青年会議所杉並区委員会/野中 一/早瀬 昇/東島信明/平田敦子/(株)細田工務店/吉田篤史/ほかに匿名・複数回寄附など21件

平成26年度

杉並区NPO活動資金助成事業 **決定**

地域に貢献するNPO法人等の活動を応援するため、「杉並区NPO支援基金」は、毎年助成金を交付しています。書類と公開プレゼンテーションによる審査を経て、今年の助成

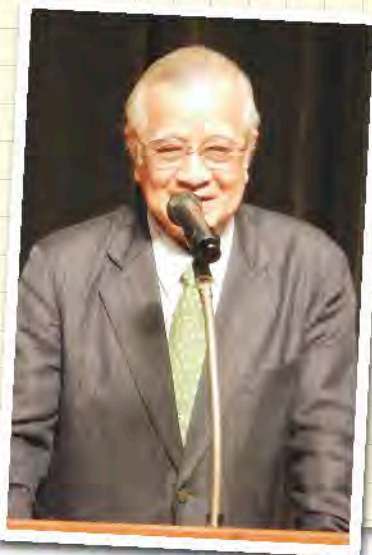
事業が下記のように決定しました。

今年度は、若者を中心とした活動団体や、すぎなみ地域大学修了生団体による地域活動チャレンジ事業への応募も多く、多彩な事業

計画が集まりました。独自性のある魅力的な内容揃いで審査は難航しましたが、その中から選ばれた精鋭だけに、今後の活動報告が大いに期待されます。

団体名	事業名	事業区分	助成額
NPO法人里山協会	シニア層を対象にした里山・オアシスウォーキング、低山ハイキングの普及事業	活動促進	144,000円
NPO法人シニア総合研究協会	読み聞かせボランティア実践講座	活動促進	117,000円
NPO法人わがまちいちばんの会	「わがまち一番体操」の拡大総合イベントによる介護予防と地域ネットワークづくり事業	活動促進	120,000円
認定NPO法人芸術資源開発機構 【協働団体：学校支援本部（杉並第一小学校・沓掛小学校・荻窪小学校・馬橋小学校）】	キックオフ！「対話による美術鑑賞」 ～アートではぐくむ子どもたちと地域の未来～	協働	500,000円
NPO法人図書館サービスフロンティア 【協働団体：永福町夢プロジェクト協議会】	夢プロジェクト協議会との協働事業「永福町を元気で楽しいまちにする事業」の先行実施企画	協働	350,000円
コスモフェスト NPO法人COSMO FEST	杉並区に自主制作映画の祭典がやってくる！ ～COSMO FEST in SUGINAMI～	若者活動	200,000円
ストリートカルチャーライツ NPO法人Street Culture Rights	ブレイクダンス教室を通じた居場所づくりと国際交流 「RAW SKOOL THURSDAYS」	若者活動	320,000円
NPO法人プラストビート	音楽イベント開催による起業・社会貢献体験	若者活動	400,000円
カラーパーティーすぎなみ	色彩・デザインによるグループワークショップを生かした地域活性化事業	地域活動 チャレンジ	100,000円
善福寺川、四季の花と樹木を楽しむウォーキングの会	善福寺川、四季の花と樹木のみどころガイドの制作事業	地域活動 チャレンジ	100,000円
チームワークアップ	和泉減災・防災をめざせ！ご近所力の底上げ大作戦！！ ～今できること、すべきことをみんなで語り合う～	地域活動 チャレンジ	100,000円

阿刀田高氏講演会を実施しました！



5月31日、セシオン杉並のホールにおいて、作家・小説家の阿刀田高氏による講演会「ユーモア革命～心をひらくコミュニケーション」を開催しました。

ホールを埋め尽くす観客を前に、阿刀田氏から「ユーモアとは別な視点からものを見ることであり、それによって脳が活性化し、ひいてはさまざまな発想の基を培うことに通じる」というユーモアの効用のお話や、相手の心をひらき打ち解けるコツ、普段のコミュニケーションにも活かせる実例までご紹介いただきました。参加者の方々も「笑いあり感動



ありのとても良いお話でした」「普段の生活にも役立てていけると感じます」と、たいへん満足された様子でした。

この講演会が、杉並の各地にユーモアに富んだ温かいコミュニケーションを広め、豊かな人間関係を育むヒントになれば幸いです。

すぎなみ はじめの一歩まつり ～大人塾まつり 2014～ に 地域大学修了生が出店しました！

左：健康づくりリーダーの会の活動紹介（「健康づくりリーダー講座」修了生）
右：グリーンパーティー～色彩で人・街・地域を豊かにしよう！～
（「コミュニティビジネス講座」修了生を中心に設立したグループ「カラーパーティー」）

講演会と同日、セシオン杉並で「すぎなみはじめの一歩まつり～大人塾まつり2014～」が行われました。

このまつりは、すぎなみ大人塾の卒業生が企画・運営してきた成果発表の場「大人塾まつり」の拡大版として、より多くの地域活動者の方々に参加できるようにと企画したものです。

すぎなみ大人塾卒業生をはじめ、すぎなみ地域大学の修了生、全国の「だがしや楽校」（自分の持ち味・地域の持ち味を「みせ」る集い）の方々、さまざまな特技を活かしてボランティア活動をしている「特技さん」など、全



部で57団体もの出店があり、それぞれに趣向をこらした展示や、思わず参加したくなる仕掛けで、訪れる人を楽しませていました。まつり会場は大盛況で、出店者にとっても



来場者にとっても、地域にはさまざまな特技を持ち、多彩な活動をしている人々がいるという、「思わぬ発見」が満載の魅力的な「大人のまつり」となりました。

すぎなみ地域大学 8・9月開講講座 受講者募集！

すぎなみ地域大学では、今後もすぎなみ大人塾との共同企画や、公開講座・講演会等、どなたでもお気軽にご参加いただける催しを予定しています。

8・9月に開講する講座は、7月1日から受講申込の受付を開始します。詳細は広報すぎなみやすぎなみ地域大学HP等でご案内いたしますので、今後ともぜひ、ご注目ください！

すぎなみ地域大学の最新情報・講座のお申込みは—

「すぎなみ地域コム」

<http://www.sugi-chiiki.com/tiikidaigaku>

問合せは、協働推進課地域人材育成係へ TEL: 03-3312-2381



7月1日 募集開始

編集後記

創刊から3年目を迎える「今日DO！すぎなみ」、今号から少しイメージチェンジを図りました。「協働」に関わる情報をより力強くお伝えするため、トップ面では「人」にスポットを当て、しっかりと思いを語ってもらいます。「協働」に欠かせないのは人と人のつながり。その情報を少しでも多くの人に伝えるのが本誌の役割と心得て、「人と地域」をつないでいきたいと思ひます。（く）

※「ミニミニクイズ」はお休みします。次号は平成26年9月に発行予定です。

